



取扱い上の注意

- 製本したい書類の接着両側の凸凹をできるだけなくした上で、専用カバーにはさみ込み、製本機の開口部にセットして下さい。
- スイッチを入れてから、ウォームアップ時間として約45秒お待ち下さい。
- 一日中スイッチがONのままでも支障はございませんが、節電の為、ご使用時以外はスイッチはOFFにして下さい。
- 専用のカバーの背表紙の裏側に接着されているのり（特殊樹脂）を溶かすヒータリングプレート（本体内部）は表面温度が約200℃に達しますので絶対に、手を触れないで下さい。
- のり（特殊樹脂）は、ヒータリングプレートにより溶解されて瞬間温度が110℃に達しますので、瞬間温度110℃に耐えられない材質のものは製本しないで下さい。

機械故障や製本不良の原因になりますので、当社専用カバー以外は絶対に使用しないで下さい。

製本手順

1



スイッチを入れて、赤いランプが点灯する事を確認してください。スイッチを入れた後、自動的にウォームアップが始まり、45秒間でウォームアップ終了をブザーでお知らせします。

2



製本したい書籍の厚さに合わせて専用カバーを選び、書籍を良くそらえて専用カバーにはさみ込みます。

3



はさみ込んだ書籍の接着面の凸凹を少なくするために、使い机の上などに2〜3回軽くトントンと落として良く整えて下さい。

4



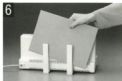
専用カバーにはさみ込んだ書籍を、バインドマチック本体にセットします。30秒経ちますとブザーで終了をお知らせしますので、書籍をバインドマチック本体から取り出して下さい。

5



取り出した後すぐに、再度使い机の上などで軽くトントンと落として整えますとより接着が確実になります。

6



溶けたのりが固まって書籍を固定するまで、クーリングスタンドに30秒程立てかけておいて下さい。

こんなときには

症 状	チェック事項	処 置
製本不良 (のり付きが 悪い)	書類の厚さと専用カバーのサイズはあっていますか。	書類の厚さにあったカバーで、再度製本してください。*
	専用カバーの再表紙一部が加熱プレートから離れていませんか。	専用カバーの再表紙全面が加熱プレートにあたるようにセットし直して下さい。
	書類の中にしわ、折れ、カールのあるものが入っていませんか。	しわ、折れ、カールのあるものを差し替えて、新しいカバーで、再度製本してください。*
	書類がきちんと揃っていませんか。	余熱がある場合は、書類を堅い平らなところで揃え直し、クーリングスタンドで冷却してください。 余熱のない場合は、書類を揃え直し、新しいカバーで再度製本してください。*
	ウォームアップ完了ブザーが鳴る前に、書類をセットしていませんか。	ウォームアップが完了してから書類をセットし、再度製本してください。
製本でき なかった	製本後、クーリングスタンドで冷却しましたか。	クーリングスタンドで十分に冷却してください。
	電源確認ランプは点灯していますか。	ランプが点灯していない場合は、電源スイッチを“入”にしてください。

*一度製本したカバーをはずす場合は、再度加熱して、のりが解けた状態で行います。